

NPO 法人愛知排泄ケア研究会「第 10 回市民公開講座」のご案内

(第 24 回日本老年泌尿器科学会共同開催)

—東日本大震災応援特別企画—



そしてまた、前を向いて歩き出そう

—排泄ケアと生活サポートを考える—



日 時:2011 年 5 月 29 日(日) 12:45~15:00(12:20 開場)

会 場:名古屋国際会議場 2 号館 3 階 234 会議室

参加費:無料(定員 250 名、事前申し込み不要)

第 1 部:「ともに生きるための排泄ケア」

講師:浜田きよ子さん (排泄用具の情報館「むつき庵」代表)

以前、2008 年 8 月にも当研究会の例月の勉強会に講師として来ていただいたことがあります。今回は、一般市民の方も対象としてお話をさせていただきます。浜田さんは、かの「むつき庵」を創立し、ここでトレーニングをつんだ「おむつフITTER」が全国各地に散らばって、正しいオムツ・パッドの選び方や使い方についてのノウハウを伝える、そんな画期的な活動をしています。単なるあてものではないオムツをはじめとした排泄支援機器、そして、それらを活用した排泄ケアのあり方、生活支援等々についてもお話いただきます。

第 2 部:「暮らしをサポートする災害支援 —今、被災者をどう支えるか—」

講師:黒田裕子さん (NPO 法人阪神高齢者・障害者支援ネットワーク 理事長)

黒田さんのお名前は聞いたことのある方もみえるかもしれません。阪神大震災当時、看護部長をされていた黒田さんは、大災害のあとの高齢者の災害関連疾患や、被災生活での孤独死等、あらためて浮き彫りになった問題に、現場で危機感を持ち、当時から被災者の支援について精力的に活動をされています。今回の東日本大震災の直後にも現地入りされて、すでに支援活動に動かれています。この震災をはじめとして、私達が同じ日本人として、あるいは東海、愛知といった地域の住民として災害時にどうやって支えあうかについて、自助・公助・共助の様々な視点からも貴重なお話が聞けると思います。

【お問い合わせ】名古屋大学医学部泌尿器科学教室 高田

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL:052-744-2985 FAX:052-744-2319